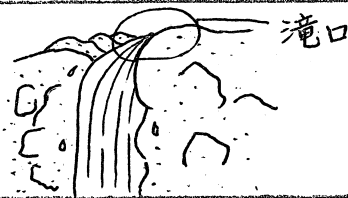
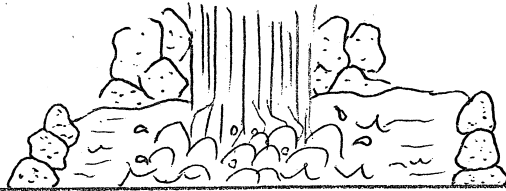
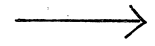


たき ぐち
滝 口



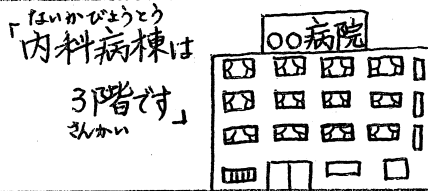
たき なが お
滝の流^{なが}れ落^おちる
ところ

たき
滝 つぼ



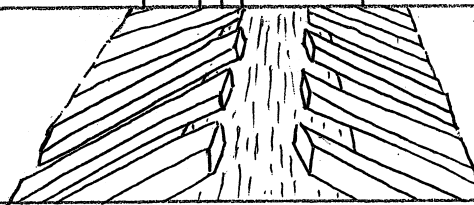
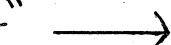
たき みず お
滝の水^{たき}が落^おち
こ^{みず}んで深^{ふか}い淵^{ふち}と
な^{ところ}つた所。

びょう とう
病 棟



びょういん びょうしつ
病院^{びょういん}など、病室^{びょうしつ}の
並^{なら}んでいる一棟^{ひとむね}の建物^{たてもの}

むね あ
棟 上げ



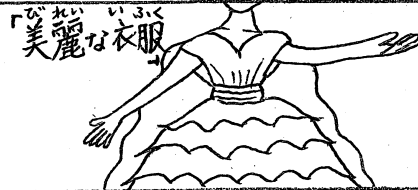
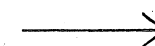
いえ た いら
家^{いえ}を建^たてる時^{とき}、柱^{むら}などを
く^たに組^くみ立^たて、その上^{うへ}に、屋根^{やね}の
高^{たか}いところ^{ところ}に使^{つか}う木^きを上^あげると

か れい
華 麗



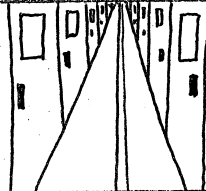
うつく
ばなやかで美^{うつく}しいこと

び れい
美 麗



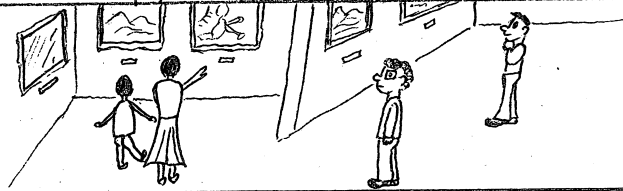
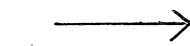
うつく
あでやかで美^{うつく}しいこと

ろう か
廊 下



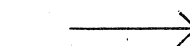
たてもの しか へや
建物^{たてもの}の中^{なか}にある、部屋^{へや}
と部屋^{へや}をつなぐ細^{ほそ}長^{なが}い
と^とち^ち道^{みち}。
通り道。

が ろう
画 廊



え びじゅつ品
絵^えなどの美術^{びじゅつ}品^{ひん}を
かざ^{かざ}り、人々^{ひとびと}に見^みせたり
売^うつ^{ところ}するところ、ギャラリー。

しん せん
新 鮮



あたら い い
新^{あたら}しくて、生^いき生^いきて
いるよす。

あざ
鮮 やかさ

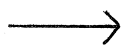


いろ あか
色^{いろ}などが明^{あか}るくほきり
して、目^め立^たつよす
めだ

さい しき
彩色

「美しい彩色の器」

いろ
色をぬること



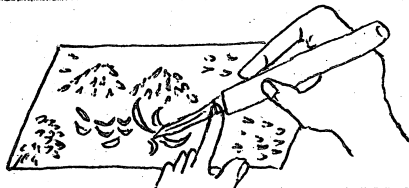
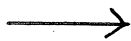
た さい
多彩

「多彩な顔ぶれ」

種類が多くて、ほかに
いろいろな人が
かほこと。



ちよう こく
彫刻



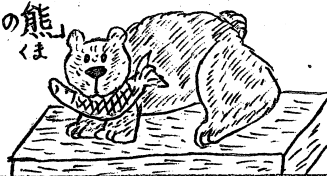
ほりきぎむこと

き ぼ
木彫り

「木彫りの熊」

おきい ちようこく
木材に彫刻して

形や模様を作ること
かたもようつく

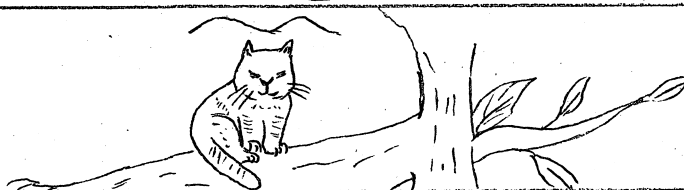
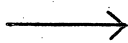


こ ねこ
子猫



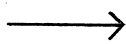
ねこ こ
猫の子。

やま ねこ
山猫



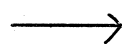
やまの ねこ
山野にすむ猫

えん じん
猿人



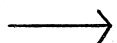
けんてき かせきじん
原始的な化石人類
の総称

こ ざる
小猿



ちい ざる
小さい猿

けつ さく
傑作



「この絵は僕の傑作です」

すぐ さくたん
優れた作品



けつ しやつ
傑出

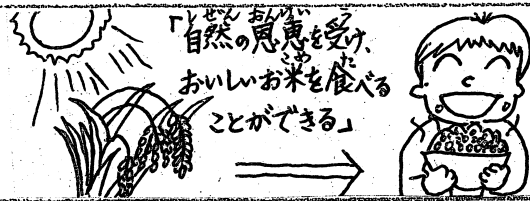


「ピカソは傑出した存在」

ほか
他からとびぬけて
すぐれていること

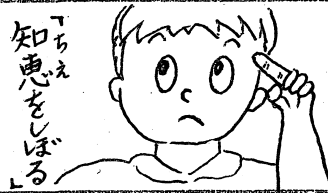


おん けい
因 恵
心 心



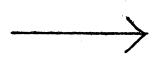
利益や幸福を
もたらすもの。

ち え
知 恵
心 心



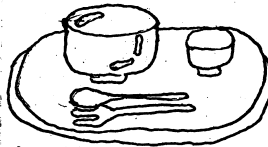
物事を考えたり
判断したりする
頭の
はたけ。

てん めぐ
天の 恵み



自然のいっくしみ

しつ き
漆 器



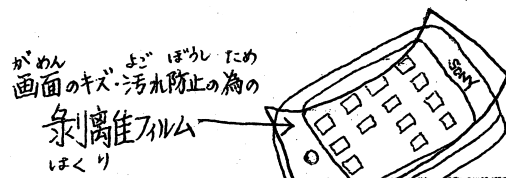
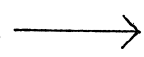
うるしをぬった器
うつわ

うるし ぬ
漆 塗り



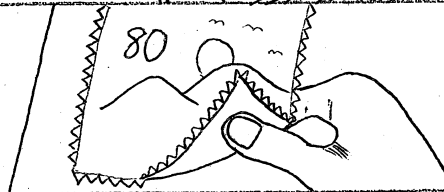
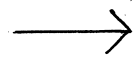
木の皮につけた傷
から流れるうるしを、
ぬり物に使うこと。

はく り
剥 離



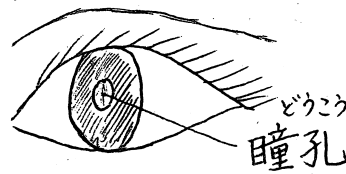
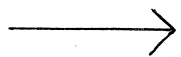
はがれること。
また、はがすこと。

きって は
切手を 剥がす



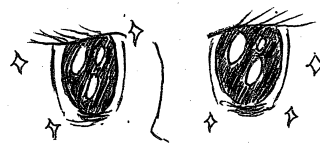
くっついてるものを
はぎとる

どう こう
瞳 孔



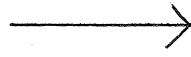
目の中央にある
小さな穴、
ちい あな

うつく ひとみ
美 しい 瞳



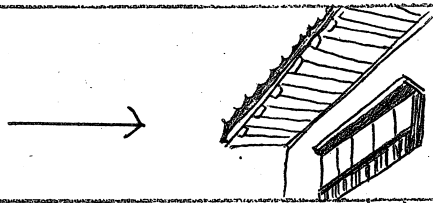
目の玉のなかの
黒い部分
くろ ぶぶん

いっ けん
一 軒



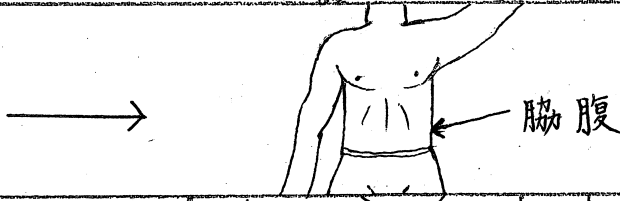
家の数え方で、ひとつ。

のき した
軒 下



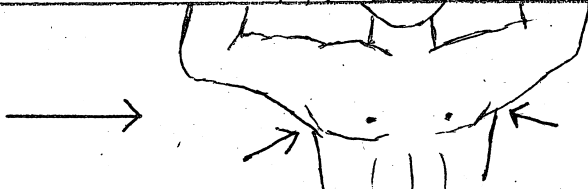
やね せと
屋根のはし、かべより外
へはりだした部分の下
ぶぶん した

わき ばら
脇 腹



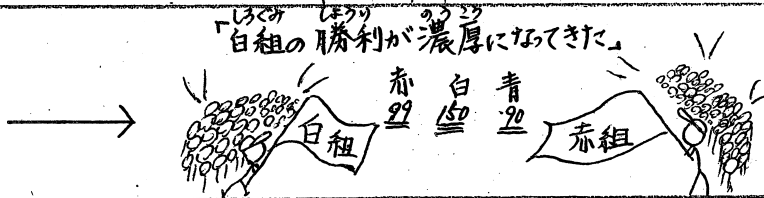
わき おと ぶぶん
脇の横の部分

りょう わき
両 脇



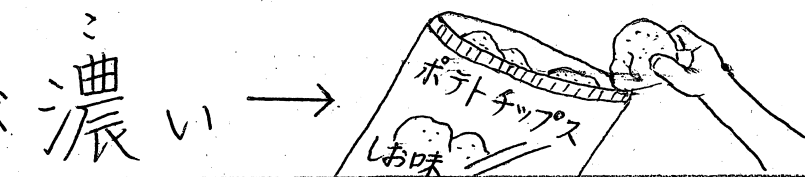
りょうほう した
両方のわきの下

のう こう
濃 厚



かろうせい
それなる可能性が
たか
高いようす。

しお あじ
塩 味が濃 い



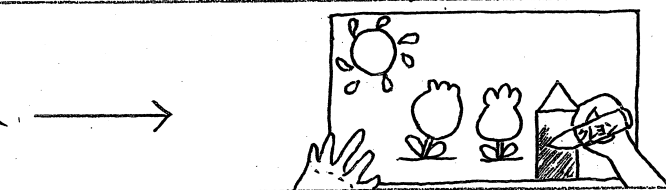
いろ あじ かげん
色々味の加減が
強い
よ

と そり
塗 装



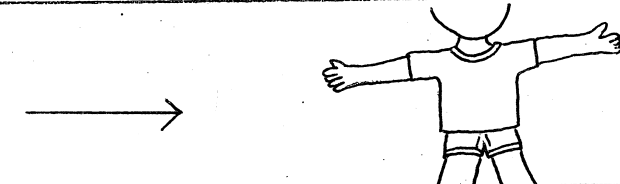
ペンキやニスなどの
塗料をぬつたり、
とりやう
ふきつけたりすること。

ぬ え
塗 り 絵



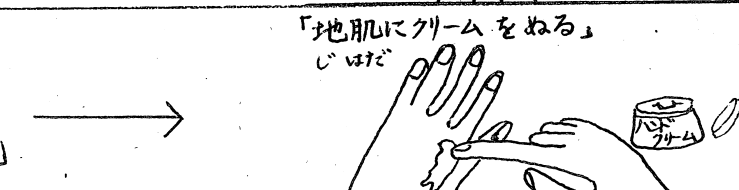
せん え
線でかかれば絵に
色をぬって遊ぶもの
いろ あそ

はだ ぎ
肌 着



ちやくせつ
直接はだにつけて
着る衣類
き いるい

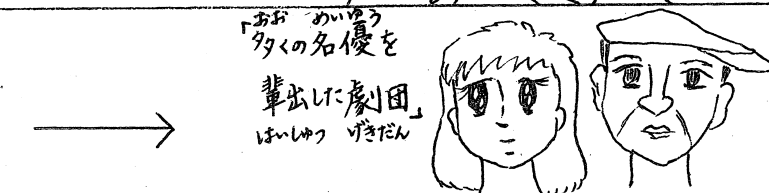
じ はだ
地 肌



「地肌にクリームをぬる」
じはだ

けいよう
化粧をしていない、
ちどのまのはだ

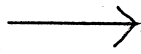
はい しゅつ
非 出
車 出



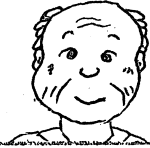
「おお かいほう
多くの名優を
輩出した劇団」
はいしゅつ げきだん

じんぶつ
すぐれた人物が
次々と世に出ること
つぎつぎ よ で

せん ばい
先 輩



「おじいちゃんおじいちゃんは、ほくの人生じんせいの先輩せんぱいです。」



ねんれい けいけん ちい かくもん
年齢 経験 地位 学問
技術ぎじゆなどが自分より上の人。
じぶん より うえ の ひと